

2012 年 9 月 19 日

長谷工コーポレーション
ホームページへ

長谷工リフォーム
ホームページへ

長谷工リフォームとALSOKがマンションリフォームの防犯対策で業務提携 マンションの特性や要望にあわせた“オーダーメイドの防犯システム”を提案

株式会社長谷工リフォーム（本社：東京都港区、社長：三井 啓太郎）とALSOK（本社：東京都港区、社長：青山 幸恭）は、マンション等の大規模修繕工事において、従来の防犯対策に加えてマンション毎の要望や特性に合わせた“オーダーメイドの防犯システム”の提案を共同で行うことについて業務提携することで合意いたしました。

近年、大規模修繕工事中のマンションでは、仮設足場を利用した侵入犯罪への不安などから、安全対策へのニーズが高まっています。こうした背景から、長谷工リフォームが大規模修繕工事を実施するマンションの管理組合に対して、ALSOKと共同でマンション毎の「建物形状」「立地特性」「地域性」「住民要望」などにあわせた“オーダーメイドの防犯システム”の提案を開始する運びとなりました。

今秋に東京都内で大規模修繕工事を実施する2物件への試行導入を予定しており、最終的には長谷工リフォームが大規模修繕工事を実施する首都圏の全マンションにおいて導入提案を行います。今後も、安全・防犯対策をより充実させ、大規模修繕工事中に居住者が感じる不審者侵入等への不安解消に取り組んでまいります。

【“オーダーメイドの防犯システム”の概要】

ALSOKが保有する以下の防犯対策を、マンション毎の特性や要望に応じて組み合わせ、ご提案します。

- 1) 各種センサー
- 2) 威嚇機器
- 3) 窓防犯装置
- 4) ALSOKが警備中であることを告知する
「防犯PRシート」
- 5) ALSOKのガードマンの出動・巡回



「防犯PRシート」



「外観イメージ」